

NY エッセイ ③

中瀬 有紀



2011年1月29日土曜日、午後11時45分。Incubator Arts Project-Short Form 終演後のSt. Mark's Church in-the-Bowery: 131 East 10th Street (at 2nd Avenue) New York, NY 10003

ニューヨークの劇場は、劇場のサイズ・客席数によって呼び方が変わります。500席以上がブロードウェイ劇場、99席から499席がオフ・ブロードウェイ劇場、そして98席以下がオフ・オフ・ブロードウェイ劇場です。

ブロードウェイ劇場の客席は主に3つのレベルに分かれ、ステージに一番近いレベルがオーケストラ席、次がバルコニー席、そしてステージから最も離れているレベルがもうひとつのバルコニー席です。学割やディスカウントチケット利用者の席としても利用されている「もうひとつのバルコニー席」は以前、その他のレベルと別の入り口が用意され、売春婦が客寄せに利用していました。当時ほとんどの劇場は売春宿の目と鼻の先に位置し、そして歴史上、これはアメリカ合衆国が劇場芸術を拒絶した理由のひとつとされています。現在のブロードウェイ劇

そしてオフ・オフ ブロードウェイ、オフ、

場はマンハッタン、タイムズスクエア周辺のミッドタウンと、アッパー・ウェストのリンカーンセンターに位置します。1990年代にニューヨーク市長を務めたジュリアーニ氏の政策により、ブロードウェイ劇場周辺の多くの売春宿は姿を消しました。

また、オフとオフ・オフ劇場の中には、キリスト教の教会が劇場として空間を提供しているケースがあります。礼拝を全く行わず劇場運営のみ行っている場合と、礼拝も行いながら劇場としても空間を提供している場合があります。芝居や舞踊に場所を提供するということは、上れるところには上り、吊れるところには吊り、そしてバミリが必要なところはバミル芸術家たちを受け入れることです。さらには午後10時からの公演もあり、午前0時の終演後に撤収作業というタイムスケジュールも実現可能にする、教会の寛容さに感動します。